

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)T-LOGI千葉北計画	階数	地上4F・地下0F
建設地	千葉県千葉市花見川区横橋町1652	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	400 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年11月 予定	評価の実施日	2021年7月14日
敷地面積	17,790 m ²	作成者	坪井工業(株)一級建築士事務所 佐
建築面積	10,439 m ²	確認日	2021年7月14日
延床面積	39,853 m ²	確認者	坪井工業(株)一級建築士事務所 佐



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	千葉県千葉市に計画された物流倉庫である。広大な敷地内にも関わらず緑地を積極的に設け、自然環境の保全や創出に配慮した計画としている。	その他 0
Q1 室内環境	・全面的にF☆☆☆☆及び規制対象外の建材を採用し、室内空気質の健全化に配慮する。	Q2 サービス性能 ・耐用年数の長い配管材料を採用し、配管材の長寿命化に配慮する。 ・十分な階高を確保し、空間の対応性・更新性に配慮する。
Q3 室外環境(敷地内)	・広大な敷地内にも関わらず緑地を積極的に設け、自然環境の保全や創出に配慮している。	
LR1 エネルギー	・LED照明の採用により、エネルギー使用量削減に配慮する。	LR2 資源・マテリアル ・節水効果のある水栓等を採用し、水資源保護に配慮する。
LR3 敷地外環境	・燃焼設備を使用せず、大気汚染防止に配慮する。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される